



# 令和3年 早岐地区自治協議会だより



## 新型コロナウイルス感染の終息を願って

早岐地区自治協議会

会長 横尾英彦

立春の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は早岐地区自治協議会に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染予防策として、三密に該当する多人数が参加する行事の大半が延期または中止する措置が取られました。

2020 東京オリンピック・パラリンピックの一年間の延期が早々に決定されると、春夏の全国高等学校野球甲子園大会、スポーツ大会の大半も中止され、スポーツによる感動の機会を失いました。辛うじてプロ野球、プロサッカーや大相撲の興行は無観客、観客の入場制限や試合方法の大幅な変更を以って実施されました。

学校教育現場においては、休校や冬、春、夏休み変更等これまで経験がない対策が取られ、子供たちへの多大な影響が今後生じるのではないかと苦慮しているところです。

社会インフラをみても家族旅行の中止、オンライン在宅勤務による勤務状況の変更、業務出張がリモートに代わるなど人の行き来が減少して、航空会社・JRをはじめとする運輸会社、ホテル・旅館の観光宿泊施設の運営危機が心配されています。

早岐地区自治協議会においても、理事会や定期総会は多数の参加者が出席することを避けてこれまでになかった書面決議にしたり、来賓の招待、新年交歓会を中止して密接の時間を短縮することに努めました。三密が想定されるその他の行事については、新型コロナウイルス感染症を予防するため中止しました。

今後の行事につきましては、役員会及び理事会に諮り、コロナの感染状況を見定めながら、実施又は中止を決定していきますので、各自治会長、町内会長、公民館長皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

朗報としまして、英米の大手製薬会社による対称薬（新型コロナワクチン）の接種が始まりましたので、一日でも早く正常な生活ができることを期待しております。

今年は皆様にとりまして、健康で充実した一年になりますよう心から祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

早岐地区自治協議会  
佐世保市早岐 1 丁目 6-38 早岐地区公民館内  
お問い合わせ TEL/FAX 38-2213  
お気軽にお立ち寄りください



## ○健康福祉部会の活動について

健康福祉部会 部長 久保田直樹



日頃より地域の皆様には、健康福祉部会の活動に格別のご協力とご支援を賜り心より感謝申し上げます。健康福祉部会は、早岐地区福祉推進協議会（構成員53名）を主体として平成30年3月25日に、早岐地区自治協議会の部会として発足しました。

福祉推進協議会の役割は地域住民の自発的・自主的な活動が基礎となっており、「地域の福祉課題は、まず自分達で取り組んでいこう」という意識が出発点にあり、様々な団体や住民が中心となり、福祉の視点を持った地域づくりを進めるとともに、潜在している福祉問題を発見し、行政や専門機関、佐世保市社会福祉協議会への橋渡しや連携を図りながら、地域の実情に即した自主的な活動を展開して、問題解決につなげています。

例年実施している自主的活動は、①「福推協だより」の発行（年2回） ②自治協主催の文化祭、防犯防災フェスティバル等への協力 ③高齢者の見守り並びに友愛訪問 ④介護施設等での自主研修 ⑤食事サービスやいきいきサロンの立ち上げ及び運営協力 ⑥早岐包括支援センターとの連携強化 ⑦子育てサロン「早岐子育てつくしんぼ」の開催⑧早岐児童センター、子育て支援センターとの連携強化 ⑨早岐中・早岐小・花高小との連携強化⑩児童の登下校時の見守り ⑪ミニ門松作り、もちつき体験会等への参加 ⑫児童・生徒による環境美化キャンペーン ⑬社協等の主催による各種研修会、講演会等への参加 ⑭福祉教育の推進 ⑮地域支え合い推進会議への参加等があります。

令和2年度はコロナ感染症拡大の影響を受け、残念ながら予定していた事業・活動について、数多くの中止を余儀なくされました。今後は、コロナ禍といえども地域の皆様との信頼関係の強化並びに行政を始め各関係団体との連携を図りながら、出来る限りの地域福祉活動を実施してまいりますので皆様の変らぬご協力とご支援をお願い申し上げます。

## ○青少年健全育成部会の活動について

青少年健全育成部会 部長 岡村廣史



青少年健全育成部会は、早岐中学校区青少年健全育成協議会と合同で活動しており、地域内の差別や大人等の事情から子供達を守り、お互いを助け合い、敬う気持ちを持って子供達のために何が出来るのか、どうすれば素直な子供達が育てられるのかを地域全体で考えなければならないと思います。

例年ですと、年間活動として救急救命活動、子育て及び地域活動の講演会、ふれあいコンサート、もちつき体験等が代表的活動となりますが、令和2年度は新型コロナウイルス対策のために、通常の活動が出来ない状況になり、その中で何が出来るのかを考えると、他地区の育成会活動などの話を聞き、参考になるものは部会・協議会の合同定例会議で協議し、来年度以降の活動に向けての備品の拡充、そして各学校（早岐小・花高小・早岐中）に生徒児童、地域の方々に向けた断幕を作成し、学校付近に掲示する事と致しました。3校とも別々の言葉を掲示することで、各校の特色をだせたと考えています。

令和3年度の活動も新型コロナウイルスの影響で先行き不安ですが、それでも子供達が無事故、無災害で過ごせるための活動を行いたいと思い、令和2年度にできなかった部員推薦を各自治会長等をお願い致します。皆さんの考え・行動を、ぜひ子供達のために発言・実行して頂き、子供達が安心・安全に過ごせる早岐・花高地区にすることが、地域のまちづくりだと考えて行動していきます。